

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Hideki Hafuto 〒659-0023 11-13 hama-cho Ashiya Hyougo.JAPAN
 Mail : hafuto@kobe.zaqa.jp Tel 0797-31-8829
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Poul V Thomsen
 全ての世界に出て行こう Go Ye into All The World:
 アジア地域会長 岡野泰和
 未来を始めよう、今すぐに Start Futur Now
 西日本区理事 高瀬稔彦
 志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。
 Attend Club Meetings With a clear motive the most of them.
 六甲部部長 山田滋己
 さらに交流 さらに国際 さらに活発な六甲部へ
 More further interactive & international and we move the
 Rokko Distorict move active
 芦屋クラブ会長 羽太英樹
 いざ立て、20年をめざして

会 長 羽太英樹
 直前会長 島田 恒
 副 会 長 福原吉孝・堀 清
 書 記 柏原佳子・堀江哲次
 会 計 桑野友子
 監 事 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六 甲 部 五十嵐かほる(メネット主査)

11

Nov, 2013
 198号

今月の聖句

さてイエスは山に登り、みこころにかなった者たちを呼び寄せられたので、彼らはみもとにきた。そこで12人をお立てになった。彼らを自分のそばに置くためであり、さらに宣教につかわし、また悪霊を追い出す権威を持たせるためであった。

<マルコ福音書 3:13 - 15>

11月第1例会プログラム

と き: 2013年11月20日(水) 19:00~21:00
 ところ: ホテル竹園3F
 司会: 都筑ワイズ
 受付: 桑野ワイズ・坂東ワイズ

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 羽太会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太会長 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 都筑ワイズ |
| 5. 食前感謝 | 島田ワイズ |
| 6. 食事・歓談 | |
| 7. ゲストスピーチ | 山崎往夫・坂田昌鴻ワイズ
「南の国で」 |
| 8. リーダー研修会報告 | 堀 陽平さん |
| 9. 事業委員報告 | 各事業委員 |
| 10. 第2例会議事録の承認 | 羽太会長 |
| 11. YMCAニュース | 藤田連絡主事 |
| 12. ニコニコ献金報告 | 福原ワイズ |
| 13. 誕生祝い | 堀 清・福原吉孝各ワイズ・
島中由圭メネット |
| 14. 閉会点鐘 | 羽太会長 |

ワイズデーに寄せて



直前会長 島田 恒

ワイズメンズクラブは、YMCA と協調して、あるいはYMCA 発展のサポーターとして働く機関であることは周知の通りである。YMCA は産業革命下で多くの矛盾を露呈したロンドンで、ウィリアムズ等によって設立された。過酷な労働条件を強いられ、不健康で活性を失った青少年を救うべく、キリスト教信仰に基づく(ミッション(使命・価値)を掲げて設立された。理解しておきたいことは、社会の真っ只中での課題解決への挑戦をミッションとして共有したこと(価値というタテ軸)、そしてそのミッションに共感する仲間が連帯したこと(絆というヨコ軸)である。われわれワイズも視線を社会から離れないように心したい。15周年行事もそのことを意識して計画された。みどり作業所支援、チャリティラン、留学生交流等はワイズの原点ということができよう。そして、そのような社会に向けられた活動に共感し、自主的に協働し、そこに生れる仲間としての絆を育てたい。メンバーがそれぞれに貢献のよこびと居場所を発見できるクラブでありたい。そのような仲間の輪を拡げ(EMC 活動)、社会や人間のあり方に貢献できるわれわれでありたいと願っている。

10月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手
メンバー	14名	出席者	14名	累計
ビジター	3名	メイクアップ	2名	
ゲスト	1名	合 計	16名	
メネット	2名	在籍者	19名	ニコニコ 17,837円
合 計	19名	(内広義会員1名)		累計 66,768円
		出席率	88.8%	

10月例会報告

日時:10月16日(水)19時~21時

場所:ホテル竹園芦屋

司会:上野恭男ワイズ

出席者:上野恭男 柏原佳子 桑野友子 権 甲植 篠坂幸彦 都筑省三 堤 清 羽太英樹 福原吉孝 藤川晃成 堀江哲次 坂東幸子各ワイズ・五十嵐かほる 畠中由圭 羽太光子各メネット 藤田良祐連絡主事

ビジター:西宮クラブ小野勅紘 神戸ポートクラブ 小田 浩

ゲストスピーチはアジア地域会長、岡野泰和ワイズ、いつも聞けない国際ワイズのもろもろを聞くことができるチャンスです。

いつも通り楽しく食事歓談をし、いよいよスピーチの時間です。

岡野ワイズはアジアでの西日本区の現況、国際ではどうな



のかをパワーポイントで説明します。インド、韓国が近隣の地区での元気グループであり、アジア地域での西日本区はトップではあっても影響力を持つにはいまひとつと語ります。

芦屋クラブで国際の実情をこのように生で聴くことはなかったことです。みな興味津々耳を傾けて聞き入っていたことは嬉しいことでした。

あっという間に時間が過ぎ、質疑になりました。インドがなぜ問題児なのか?などの確な質問に岡野アジア地域会長は的確に話されました。

スピーチのあと、羽太会長の10月第2例会の概要を聞き、議事録を承認しました。YMCA 報告は藤田連絡主事から、YMCA の新社屋などの報告がありました。

堤ワイズよりニコニコ報告のあと、今月の誕生日五十嵐ワイズを祝い、定刻に終了しました。 上野 恭男

じゃがいもファンド報告

芦屋クラブのじゃがいもファンドとして今年も「十勝のじゃがいも」と「インカのめざめ」を販売しました。

販売数量及び売上は下記の通りです。

「十勝のじゃがいも」 佐川便 52箱、メンバー配達 32箱

「インカのめざめ」 直送及びメンバー配達合計 36箱

売上は 304,000円、収益金は67,318円でした。

皆様のご協力有難うございました。

桑野友子

会長の独り言 「三田・神戸・125」

10月20日日曜日の午後、礼拝を終えて急いで宝塚経由で電車に乗って三田に向かった。「さんだワイズメンズクラブ・20周年記念講演会とハンドベルの演奏」に参加した。満15年になるという地元のイングリッシュ・ハンドベルチームによる癒しの音色で会は始まった。第二部は神戸女学院院長・森孝一氏による講演会である。氏は同志社大学神学部出身の神学博士である。「日本の常識・世界の常識～宗教から見た現在の世界情勢～」との演題で興味深く拝聴出来た。講演の前座で話された三田と神戸と神戸女学院の関係が印象に残ったので一言・・・1874年(明治7年)にプロテスタントの教会として最古級の摂津第一公会(現・神戸教会)が設立されている。その翌年には摂津第三公会(現・摂津三田教会)が設立されたという。明治5年、アメリカン・ボードの宣教師J Dデーヴィス夫妻が子どもをつれて有馬に保養に来た時、元三田藩主九鬼隆義と出会う。これを機に九鬼とデービスの往来が始まり、明治8年7月27日九鬼家の大広間に一同が集合、ここに兵庫県で二番目に古い摂津第三公会が設立された。当日の参会者は150人にも達し16名が洗礼を受けている。多くの女性の信者が出たのはデーヴィス宣教師とともに働いた婦人宣教師J Eダッドレーの活躍もあったからだと言われる。

このJ Eダッドレー宣教師は神戸女学院の前身「神戸ホーム」を1875年(明治8年)神戸市内に設立するのに関与している。当時米国の宣教師によるキリスト教関連の施設の土地所有は出来なかったため、同志社と同じように新島の名義で土地建物を購入したという。

私は神戸生まれで父方・母方共に祖母が明治時代に神戸女学院を卒業しているため、改めて興味をもって森院長の話が聞けたことを感謝している。尚、この数年「125」という数字がよく出てくる。そうだ！神戸YMCAも明治維新の教会やキリスト教主義学校の設立時期をほぼ同じくしている。我が母校関学も来年125歳だ。

羽太 英樹

カントリー ミュージックって？

戦後しばらくして米駐留軍放送「FEN」から1日中流れていた「カントリー(ウエスタン)ミュージック」。ご存じの方もおられるでしょう。アメリカにとって「ジャズ」と共に国民的音楽です。さて、その生い立ちですが、1620年にメイフラワー号によって植民地としてスタートをきったアメリカ大陸。特に大半を占めていたイングランド系、スコットランド系、アイルランド系入植者達はアメリカ東部ニューイングランド地方に集まり、その中でもスコットランド、アイルランド系の人達は東部から南部にかけて2400km続くアパラチア山脈の麓に住み着きました。そこで仲間意識(宗教的意味も含めて)を高め、自分たちを元気づけ、癒すために母国から持参したフィドル(ヴァイオリン)だけを片手に集会(キャンプ ミーティング)で演奏し、唱い、踊ったのが「カントリー ミュージック」の始まりと云われております。

当初は「マウンティン」と呼ばれ、その後「ヒルビリー」「カントリー」「ブルーグラス」「ウエスタン」「ロカビリー」「フォーク」と時代につれて新しいスタイルも出てきましたが、最終的にはこれらを総称して「カントリー ミュージック」と呼ばれるように…。「アメリカン ルーツ ミュージック」の中には「ジャズ」「ゴスペル」「ブルース」等、黒人系から生まれた音楽もありますが、これらは「カントリー ミュージック」と何処かで繋がっているのも忘れてはなりません。残念ながら今、日本では「カントリー ミュージック」のCDを探し求めても、SHOPの片すみひっそりと「シャンソン」「ハワイアン」等と共に数枚あるのみ。その様な時代に「あの芦屋クラブ」がクラブ行事の一環として「カントリー ミュージック」をとり上げる計画が…。プラボー!!

(単なる懐古主義のリスナー) 篠坂幸彦

チャリティーゴルフに参加して(感想集)

10月23日、日本の南方海上に二つの大型台風があってその影響から、朝から小雨の一日となった。歴史のある神戸YMCAのチャリティーゴルフに初めて参加した。という訳かこのコンペは雨が多いとのことであった。今回は近場の芦屋カントリークラブで55名の参加があった。

第1組アウトのスタートは、福原、羽太、柏原、Mrs.五十嵐の芦屋ウィズの選手たち…小生は今年前半体調がぱっとせず、長らくゴルフから遠ざかっていたことや天気の影響にせいにするわけではないがスコアはさんざんであった。福原さんはダブルペリア隠しホールの幸運にも恵まれて(?)堂々の2位である。またゴルフにはまっているという柏原さんは後半崩れたが、度々キャディーさんから「ナイスショット」との声がかり、ご満悦…Mrs.五十嵐も前半は苦勞されていたが段々と調子を上げてホールアウト…このゴルフコンペは神戸YMCAの青少年活動の資金のためのチャリティーで今までにかなりの貢献をしてきているとの報告を聞いて、今回スコアは悪かったが納得して帰路に着く…

羽太英樹

芦屋カンツリ 倶楽部にて開催された、第29回神戸YMCAチャリティーコンペ当日の天気は雨模様で、コンディションは良くなかった。参加者は56名でアウト8組 イン8組に分かれスタートした。

芦屋クラブからは、柏原ウィメン、羽太メン、五十嵐メネット、福原の4名がアウト1組目、上野メン、藤田連絡主事が2組目で参加した。芦屋カントリー倶楽部は名門のコースであり、素晴らしい景色と美しく手入れされたフェアウェイ、グリーンであるが、中々難しく、雨で合羽を着て傘を携える条件下で思うようなショットにならず悪戦苦闘の連続であった。羽太メン、五十嵐メネットは久しぶりのゴルフで前半は悩みながらのショットが多かったが、さすがに後半になってミスショットが減り、楽しんでラウンドされていた様子であった。柏原ウィメンは、相変わらずお洒落なゴルフファッションで注目を浴びていた。日頃の修練の賜物で、華麗で美しいフォームでショットを重ねていたが、勿体ないのがバンカ ショット、後半ではミスも

多く出たが雨の中でも楽しく満足そうであった。

一緒にラウンドしたキャディさんは的確なアドバイスでクラブ選択、パットラインのアドバイス等で大変参考になった。明るく礼儀正しい親切なキャディさんでラウンドした4名の満足度は高く、さらにお昼のランチ、パーティの食事も美味しく、さすが名門クラブであると思い知らされた。

さて、成績であるが小生は第2位となった。ハンディがダブルペリア方式であり、何時もなぜかハンディに恵まれる。先回は3位、他に4位、5位と我ながら相性の良さに驚いてしまう。表彰式では、お米、お菓子、ワイン等豪華な賞品が準備され楽しい表彰式であった。芦屋クラブの篠坂メンからワイン、五十嵐ウイメンからも景品の提供があり喜ばれていた。また、今回、元阪神タイガースの鉄仮面といわれた藤井栄治さんが参加して頂き、現役時代の19番のユニフォームの提供があった。阪神ファンである小生にとって大変懐かしく、嬉しい気分であった。最後に芦屋クラブの開催に、上野メンの絶大なるご尽力があらゆる事に感謝しておきたい。有難うございました。

福原 吉孝



神戸 YMCA 清水泰人副会長から、優勝カップを受ける武本雅行さん。 GR 92 Net 70,4

チャリティーゴルフに想うこと

はじめてチャリティーゴルフに参加させていただきました。前夜おそく旅から帰って駆けつけ三杯のようなスタート、案の定ボールは右へ左へとすっ飛んで(実はころがっても)いきました。そして終日雨に恵まれ、何よりも優しく忍耐強いお仲間にも恵まれ、とても楽しい一日でした。ゴルフという不思議なスポーツはプレーする頻度が高いほど、ますますコースに通いたくなります。私はこのところ余りにも遠ざかってしまいましたので、そろそろやめようかなと思っており、23日の夜はおんぼろになってきたキャディバッグを眺めながら、もう一度だけ、買い替えようかなあと心が揺れてきました!

五十嵐かほる

第2例会議事録(抄)

10月23日(水)於芦屋市民会館206号室

第2例会:18時30分~20時00分~懇親会

参加者:羽太会長・五十嵐メ、上野、柏原、桑野、篠坂、福原、都筑、福原、藤田

議案

議案

1) 例会スケジュール

11月20日(水)場所:竹園 ゲストスピーチ
山崎往夫ワイズ

プログラムグループはB(名簿順)書記担当
YMCAより研修会参加報告のため参加依頼
あり1名で了承

12月23日(月・祝)場所:竹園 クリスマス
祝会

クリスマス実行委員 羽太会長・上野・柏原・
桑野・福原・藤田

第1回クリスマス実行委委員会議事録配布済

第2回クリスマス委員会予定 11月15日(火)
柏原宅

神戸クラブ菅原ワイズ参加・土器手氏は9時頃
から参加

プログラムをまず作成する。他クラブ例会への
アピールは、他クラブクリスマス会の日程を調
べ検討することにする。中道理事長への打
診・柏原担当

2) スピーカーについて

1月15日(水)・3月19日(水)・今井鎮雄
YMCA 顧問をゲストスピーカーとして呼び
する件、上野が確認する。

2月19日(水)・TOF例会・次期会長の準
備とタイ・ワークキャンプリーダーの報告

3) 9月会計報告(桑野会計)から提出・承認。

4) 芦屋ワイズ15周年の神戸YMCAへの献金は その時期に対応する。

5) 11月4日(月・祭)チャリティラン

チヂミ出店(来年は出店を再考する)

参加者:羽太会長、五十嵐政二、かほる、田舎、
上野、柏原、桑野、篠坂、都筑、堤、藤田他
竹園から「利用券」、堤メンより真珠のネック
レス7本をYMCAに提供

11月3日、都筑、柏原、上野が鉄板、ガスボン
ベを受け取り処理する。

チヂミ材料は桑野・福原ワイズが担当。みどり
作業所チームの伴奏者は篠坂ワイズ・堤ワイズ。
8名のメンバーからの個人協賛金24,000円(各
3,000円)とクラブの20,000円(予算計上済み)
合計44,000円をチャリティラン協賛金として
藤田連絡主事を通じてYMCAに献金した。

6) その他 留学生交流会は2月5日(水)に決定。

11月8日に、「キラリと輝くアート展」六甲部
メネット反省会を五十嵐メネット主査宅で開催。

1. 日本YMCA同盟研究所ステップ 研修

主事養成のための研修ステップ に今年は神戸YMCA
から2名のスタッフを派遣しています。9月17日から11月30
日までの74日間、御殿場市の東山荘と東京のアジア青
少年センターを会場に、「YMCA使命とキリスト教」「社会
の課題と地域ニーズ」「プログラム開発」「組織管理」など
幅広いテーマを集中的に深く掘り下げて研修すると共に、
自分のテーマについてじっくりと本を読み、人の話を聞き、
現場の見学などをする研修となります。

2. タイワークキャンプ30周年記念交流ツアー開催

9月13日より18日まで、中道基夫会長、中尾秀一国際
委員長ら23名が、タイチェンマイを訪問し、ワークキャンプ
の30周年を記念する式典などを行ない、無事帰国しまし
た。1984年に第1回が開始されてから途切れることなく毎
年開催され、多い時は23名が参加したこのワークは30年
で419名の参加者を数えます。

3. 本のご紹介

日本YMCA同盟から「日本YMCA人物事典」という本が
出版されました。これは明治から今日に至るまで、日本の
YMCA運動発展のために貢献された方々が400数名、
紹介され、どのように貢献されたが簡略に記載されていま
す。神戸YMCA関係者も10数名取り上げられています。
購入を希望される方は神戸YMCA本部事務局までご連絡
ください。

4. 今後の予定

1) 第16回チャリティラン

日時:11月4日(月・祝)

場所:しあわせの村(神戸市北区山田町)

2) 第2回KOBE中高生Sweetsコンテスト

中高生スイーツデコレーションコンテストを開催します。

日時:11月10日(日)13:00~16:00

場所:ユースプラザ KOBE・EAST

編集後記

紅葉が、ぜんぜん美しくありません。まったくへんな秋
です。もう11月になるというのに、青い葉っぱまであり
ます。葉がついたまま、雪が積もるかもしれませんね。
(もりおかクラブ長岡ブリテン編集長) 近年にない、
変な秋です。津波に押し寄せられた大きな漁船の
解体作業が行われています。ビニールで囲まれて複
雑な心境です。(もりおかクラブ井上優子メネット)
盛岡の地で、まのあたりにした無残な漁船の姿は、
今も脳裏に浮かびます。涙したことを忘れません。
日本シリーズが東北に持ち帰られました。降りしきる
雨の中、息つまる緊迫感! 楽天の勝利に一瞬、東
北の地が真っ赤な紅葉色に染められました。舞いあ
がる風船は白い雪のようでした。

東北に元気を! 感動をありがとう! 柏原佳子